



## 《大会要項》

- 大会名称：KARUIZAWA MEN'S FUTURES 2012
- 公 認：国際テニス連盟(ITF)・財団法人日本テニス協会(JTA)
- 主 催：軽井沢フューチャーズ実行委員会
- 特別後援：財団法人軽井沢会
- 後 援：軽井沢町・(財)軽井沢南原文化会・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会
- 協 賛：軽井沢銀座商店会
- 日 程：予選/2012年6月9日(土)10日(日) シングルス32名(本戦には8名出場)  
本戦/2012年6月11日(月)～16日(土) シングルス 32名、ダブルス 16組
- 会 場：(財)軽井沢会テニスコート  
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1100番地 電話 0267-42-2680
- 賞金総額：US \$ 10,000
- コートサーフェス：クレイ
- 試 合 球：BRIDGESTONE XT8
- 試合方法：トーナメント方式(ベストオブ3セットマッチ6ゲームオール後タイブレイク)  
ダブルスはノーアド、セットオール後10ポイント・マッチタイブレイク採用

## 《大会役員》

名誉会長 盛田正明  
会 長 横澤規佐良  
副 会 長 諸戸清郎  
特別顧問 小坂憲次  
顧 問 猪熊研二 黒川光博 壬生基博  
監 事 岸本駿二 島田 昭  
役 員 荒川忠秀 太田和彦 岡橋輝和 小副川俊朗 川口和秋 河盛純造 木村友二郎 高津良英  
近藤勇樹 坂倉竹之助 田口恵一 坪川宣隆 服部真二 原田公敬 松平永治 吉井 栄  
(五十音順)

## 《大会運営委員》

トーナメントディレクター	太田和彦		
レフェリー	小林あおい	チーフアンパイア	ハサウェイ智恵美
チェアアンパイア	Lucian STANCIULESCU	アシスタントアンパイア	尾崎ヨリ子
	岡川恵美子	オフィシャルフォトグラファー	諸戸清郎
	山中友子	オフィシャルドクター	坂口宇多彦
	坂本真理	オフィシャルトレーナー	工藤健正
	中辻真弓	オフィシャルストリンガー	毛塚欣治
	岡本 敦		

トーナメントマネージャー	田嶋正晴	
プレイヤーズサービス	土屋明枝	小林恵美子



軽井沢フューチャーズ  
大会会長 **横澤 規佐良**

第8回軽井沢フューチャーズは、6月16日にシングルス・ダブルスとも決勝を行い、無事終了いたしました。ご協力をいただいた皆様に心から御礼申し上げます。とりわけ資金面において多大なご支援をいただいた、財団法人軽井沢会、法人・個人パトロン、サポーターの皆様には、大会役員を代表いたしまして、改めて厚く御礼申し上げます。

振り返れば、今回ほど天候に悩まされた年はありませんでした。選手、スタッフとも何度雨雲を見上げたことでしょう。コートキーパーが早朝からバーナーでコートの砂を乾かすなどの対策を講じたものの、結果として3回の室内コートへの移動は、苦渋の決断でありました。このような天候にも関わらず、スタンドに詰め掛けていただいたギャラリーの皆様の応援は、選手たちにとって何より励みになったことと思います。ありがとうございました。フューチャーズという大会の性格上、一つのシリーズ（賞金総額3万ドル）の中で試合を行う必要があるため、今回は、このような日程となりましたが、来年は検討の余地があるかと思っています。国内では数少ないクレイコートの試合として、本フューチャーズを発展させていくことが、我々の任務であると考えているため、開催時期についてはITF・JTA等と検討を進めたいと思っています。

ところで、今回は例年以上に若手選手が結集し、新旧の入替りを痛感した年でもありました。ATPポイントを獲得して初めて世界への道が開けるため、本大会がこのような世界への挑戦の場を提供していること、そして結果的に多くの若手選手が貴重なポイントを獲得したことをあわせてご報告いたします。彼らの今後の活躍が楽しみです。

最後に、トーナメント運営には依然として厳しい環境が続いておりますが、あと2回で区切りのよい10回大会を迎えます。グランドスラム本戦に3人を送り込んだ日本男子テニス界のさらなるレベルアップに向け、微力ながらも貢献してきた本大会の継続に、来年も引き続きご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

---



## TOURNAMENT REPORT 2012

### パトロン(法人)

株式会社虎屋、山九株式会社、ウイダーinゼリー、バング&オルフセン・ジャパン、エノテカ株式会社、株式会社スポーツサンライズドットコム

### パトロン(個人)

(敬称略・五十音順)

朝木 信晶	猪熊 研二	岸本 駿二	セス サルキン	堀場 雅彦	諸戸 清郎
穴澤 彰一	江間 哲夫	黒川 光博	田口 恵一	松平 永治	諸戸 節子
荒川 忠秀	太田 和彦	伍堂 英雄	坪川 宣隆	丸山 剛	八木 良三
荒牧 太郎	小副川 俊朗	近藤 勇樹	寺田 稔	壬生 基博	山本 訓史
石橋 知子	金子 義明	坂倉 竹之助	中村 公一	盛田 正明	横澤 規佐良
伊東 和夫	河盛 純造	柴田 三千夫	服部 真二	盛田 良子	吉井 栄

### サポーター

(敬称略・五十音順)

相澤 康晴	岩江 秀和	亀山 厚也	境 要子	館野 浩一	南後 浩	三田 光洋子
青柳 富美子	岩淵 元	嶋下 泉	境 米夫	館野 園子	西尾 茂之	三井 祥子
明石 康	上田 裕一	茅 邦子	坂口 宇多彦	田中 一吉	西崎 清久	三井 富美子
秋田 修廣	上原 兼宗	川岸 義道	坂本 香魚子	田中 真介	西脇 壮彦	三輪 裕二
秋田 正紀	魚谷 雅彦	川口 和秋	佐渡 弘一	田中 日出男	庭山 裕	村岡 安次
秋山 紀久子	内田 公夫	川口 みどり	佐藤 喜三郎	田中 秀雄	ハサウェイ 智恵美	茂木 義三郎
秋山 眞	内海 和男	川崎 次雄	佐藤 博	谷田 泰	畠山 康	望月 茂義
朝井 たま江	梅崎 けい子	川村 龍夫	篠 崇幸	タマキ ヘンリーH	畑中 洋二	本島 和美
朝田 英太郎	梅沢 幹夫	岸本 久子	柴田 晴道	千澤 治彦	服部 秀生	森 稔詞
葦沢 龍人	江橋 治郎	岸本 誠	渋谷 久美子	塚原 穰	花岡 紀夫	森 陽
安積 貴士	江原 弘二	吉川 寿雄	島田 昭	土橋 登志久	林 茂樹	諸戸 精孝
阿部 龍樹	海老原 全	吉川 房子	嶋田 美春	土屋 宏	林屋 昌太郎	諸戸 典子
アラウディーン ニラム	大久保 孝雄	木下 豊子	清水屋 八千代	津山 隆三	原田 公敬	矢澤 猛
有本 広見	大島 長寿	ギャリー ターナ	東海林 雅子	手島 智佳子	原田 寿子	安永 良夫
安藤 泰弘	太田 甫	及能 茂道	東海林 光樹	鉄屋 正夫	広瀬 満里	柳井 由紀
飯塚 脩	岡崎 真雄	倉片 允	白井 克明	戸上 康弘	福井 淳之助	柳 恵誌郎
猪谷 隆代	岡田 直子	倉光 哲	陣内 燎子	徳川 幸子	福田 加代子	柳原 香積
池浦 喜美子	岡村 繁	栗宇 一樹	菅原 邦彦	徳川 恒孝	藤井 道雄	藪田 樹彩亜
池浦 定彦	小川 和宏	栗岡 威	杉村 太蔵	富取 幸裕	藤田 俊郎	山川 卓夫
石井 栄一	沖永 真奈恵	栗林 秀造	鈴木 朗	巴 金一	藤浪 曄	山田 晶
石川 浩	荻原 年	栗原 祥子	鈴木 一夫	豊田 光一	二川 宗一	山中 力
石川 隆一	奥畑 哲	呉 美憲	須藤 芳枝	内藤 清子	古田 壤	山本 由美子
石坂 泰彦	小倉 節子	國分 昌子	相馬 雪子	永井 美智子	降旗 健人	横澤 節子
石田 雅信	尾崎 進	小坂 健介	高木 陽子	長崎 英太郎	細田 泰	吉井 洌
磯部 修一	尾関 久江	小坂 まり子	高橋 甫	長崎 眞知子	堀田 正典	吉阪 啓子
井田 栄一	尾関 文代	小島 宣明	高橋 安子	中島 裕子	堀田 正篤	吉田 明弘
市川 雅洋	小田 忠信	小菅 緑	田口 万里子	長島 正子	堀田 幸夫	吉田 久美子
伊藤 公平	越智 和夫	小平 健	武市 広治	永瀬 美矢子	堀田 義男	吉田 敬子
伊藤 高嗣	柏原 俊子	小林 繁	武内 香恵	永田 圭司	堀 和哉	吉田 眞美
稲垣 尚	片岡 八郎	小林 徹	竹内 孝	中野 昭徳	牧浦 晃司	吉田 宗弘
稲山 孝英	勝 正恒	小林 美恵子	武田 彰	中野 敬	増岡 秀一	吉野 俊次
井上 豊久	桂木 明夫	小林 啓文	田島 加代子	中野 正枝	松岡 三郎	ラコー ピーター
井上 雅雄	鹿取 恵津子	小宮 有二	田嶋 正晴	中村 吉人	松岡 宏泰	渡邊 奉昭
今田 早苗	金井 敬子	近藤 正二郎	田代 晴宣	中山 恒博	水田 浩	渡辺 洋一
今田 拓男	金沢 剛喜	西園寺 裕夫	伊達 耿介	永山 治	溝口 正子	鰐渕 美恵子
今村 幸一	金森 悟	齊藤 文彦	立石 清二	那須 妙子	三田 大介	
岩井 弥恵子	金子 文子	佐伯 俊道				

## 第8回 軽井沢フューチャーズレポート

2005年に、第1回大会を開催して7年が経過。この間、杉田祐一、伊藤竜馬、守屋宏紀などの若手がこの大会で得たポイントを礎に世界に羽ばたいていきました。選手たちにとっては国内でポイントを得る貴重なチャンスであり、今年も皆様の基金をもとに、この貴重な大会が開催に至りました。ただ、生憎の天候不順により、日程的にはタイトになったものの、熱戦が相次いだ大会でもありました。以下、日本人選手の試合の様子を中心に報告いたします。

この時期の日本周辺のフューチャーズは、グアムに始まり軽井沢、柏、昭島を経て札幌で終わる、というのがこのところの慣例になっていた。ところが今年はグアム、柏が開催されなかったため軽井沢が緒戦、日程的にも一週ズレて6月2週からの開催となった。これが思わぬ事態につながった。ちょうど梅雨入りの時期である。関東・甲信越地方は6月9日に梅雨入り宣言が出され、それは軽井沢フューチャーズ予選開始とピッタリ重なってしまった。まして旧軽井沢エリアは雨の多いエリアとして知られている。中軽井沢のあたりは晴れていても、旧軽銀座は雨などということもよくあることである。

予選が行われる予定だった最初の週末は、雨で全試合がキャンセル、選手たちの表情は恨めしそうだがいかんともしがたい。そのため、11日月曜から

ようやく大会が始まった。とはいえコートでの回復は遅れて3面でのスタートが精一杯。この日の注目はワイルドカードで予選に参加したヘルナンデス匠（青山学院大学）、父はウインブルドンにも出場したロッド・ヘルナンデス氏、湘南スポーツセンターで添田豪らを育てた名伯楽、また母は実業団を経て現在ベテラン登録選手で活躍中の薫さんだ。「テニスを始めたのは2歳、テニスファミリーではありますが、家ではテニスの話題はあんまりしません。というかしないようになっているかもしれません」不慣れなクレイコート、加えて湿り気のあるボールに食らいついていったが、惜しくも敗退。「ITFの試合に出たのは4回目でした、ワイルドカードありがとうございました」礼儀正しい好青年に注目したい。



予選とはいえ、メインコートには役者が登場した。比嘉明人（テニスユニバース）、7年前の第1回大会で初めてATPポイントを獲得し、はじけるような笑顔を見せていた彼もう30歳だ。今大会では日本人参加選手中最年長、和製サントロ（フランス人のテクニシャン）を目指し精進を続け、今年も軽井沢に

姿を見せた。相手の攻めを誘ってのカウンター、意表をつくドロップショット、走りまくってのパッシングでコートサイドの拍手を集める。3時間3分の奮戦空しく敗れたが、相撲で言えば舞の海のキャラクター、大会前半には彼の姿が欠かれない。その比嘉に試合後お疲れ様の声をかけようと思ったが会場に見当たらない。1時間後にやっと見つけたが息を切らしている。聞いてみると「罰ランで走ってきました。山登りになっちゃってキツかった。三十路のあがきです」と謙遜するが、まだまだがんばれるはず。身長に恵まれないプレーヤーのお手本として、ひとつの完成形を見せてほしい。「テニスができるんだから幸せです」とベテランらしい笑顔がさわやかだった。

それにしても選手の顔ぶれはすっかり入れ替わった。8回目のこの大会、去年まで連続出場を続けていた選手が二人いた。畠中将人と小ノ澤新（北日本物産）、畠中は今年姿を現さず、小ノ澤のみが連続出場記録を更新した。彼は第1回大会にワイルドカードで出場、以来の記録になる。「そんなになるんですか?」と小ノ澤、遠征・トレーニングに追われると気づきにくいのかも知れない。顔ぶれが変われば空気も変わる。みんな手にi-phoneである。天気予報からOPまで、いまや選手たち必携のアイテムだ。筆者のように使いこなせない老人にはまぶしい風景である。雨天順延で試合がサスペンデッドになった全



仏決勝の情報も、瞬時に伝わる。「ナダル勝利!」同じクレコートでの試合、レベルに差はあっても勝利を目指すスピリットは共通だ。

雨で重くなったコートについては意見が分かれる。「コートが重くなると自分の得意とするエッグボール(卵のような弾道で弾むストローク)が効かなくなるのでイヤ」(仁木拓人)という選手もいれば「空気の薄い軽井沢はボールが飛びすぎるので、重くなってくれたほうが好都合」(吉備雄也)という選手もいる。勝負の綾にも雨は重大な影響を与えたのだった。

12日火曜もコートコンディションは戻らず、ついに予選は信濃追分の屋内コートに移動。本戦のみがメイン会場で待機したが、NB13時がNB15時になり結局順延、本戦開始は水曜日という異例の事態に。「予選エントリーの選手の中には、3日間待機で1試合もできない選手が4人もいる」と太田和彦ディレクターは天を仰いだのだった。13日水曜、11時から3面進行で開催。早朝から舗装用バーナーでコートの砂を乾かしてのコート整備、コートキーパーの皆さんがこんなに忙しかった大会は初めてだ。そしてこの日の注目選手は昨年インカレ優勝、全日本ベスト4でブレイクした田川翔太(早稲田大学)が軽井沢に初お目見えだった。「レベルは高いけれど、気負わずにいきたい。足の速さなら自信がある」とコートに入っていた。対するのは菊池玄吾(ブリジストン・テニスハウス)、テニス雑誌にも登場する若手だが二人は同学年、手の内は知り尽くしている。「田川君は当たりだすと手に負えないので、調子に乗せないことを意識して戦った。ファーストのタイブレイクを取れたのが大きかった」と勝因を語る菊池。学生とプロ、違う道を選んでも戦う場所は共通、今回はプロが意地を見せた格好だ。「このところ調子を崩しています」と首をかしげる田川だが、潜在能力の高さ、とりわけ回り込んでのフォアハンドは脅威で、卒業後の進路はプロかもしれない。

ようやく晴れたのは大会6日目の14日(木)、シングルス予選2試合をワンデーで戦ったクオリファイヤーは、この日が本戦初日となる。嬉しいATPポイントをゲットした大学生が二人。加藤大地(慶

応義塾大学)と岡村一成(早稲田大学)だ。「入学以来、このポイントを取ることはひとつの目標でした。これに満足せず精進します」(加藤)「厳しい組み合わせの予選を通過できた上、1勝できたのは収穫。このレベルは一球に対するしつこさが違うけれど、追いついていきたい」と喜びの弁。本大会開催の意義はあくまで若手日本人選手にポイント獲得の機会を多く与えることであり、彼らの笑顔を見るとスタッフ一同も喜びに耐えないだろう。

なつかしい顔もコートサイドに見られた。岩見亮コーチ、引退から1年半、選手育成にステージを移して活躍中。今回はワイルドカードで出場した守谷総一郎(大成高校)を帯同しての軽井沢入りだ。「可能性の高い選手です。応援してやってください」売りのボウズ頭は、現役時代よりいっそう輝いていた。現役時代から視点の鋭いブログは健在で、この日のこともきちんと報告している。本人の現役時代同様、熱さを感じさせる選手を育ててもらいたいもの…。彼を



なつかしく感じるほど選手の入替わりが激しいのが近年の特徴。この日ベスト8入りを決めた仁木(フリー)、小ノ澤は24歳だが、もはや中堅というよりベテラン寄りの年齢にすら思える。この二人は世界ランク500位前後をキープする大人のテニスで、ベスト8に名乗りを上げた。

昨年第1シードとして登場、大器の片鱗を見せた内山靖崇(北日本物産)は昨年ナショナルチーム入り。ランキングも351位とおぼろげながらグランドスラムが見えてきたか?「軽井沢、昭島、札幌と3連勝するつもりでいます。最近では100位台の選手と試合することも多くレベルを体感できています。チャレンジャーで通用するには精度と安定感が課題」と先を見据えながら本大会に臨んだ。しかし2回戦は伏兵が潜んでいた。3番コートで予選上りのナム・ジスン(韓国)、競り負けた。相手の打ったボールがラ

インのテープに乗るなどアンラッキーもあったが、それは両者同じこと。来年はフューチャーズを卒業しているだろうから、軽井沢での彼は見納めだったかもしれない。昨年優勝のクレコーター・



江原弘泰(日清紡ホールディングス)とWTC(世界国別対抗戦)出場の佐藤文平(フリー)もベスト8入り、日本人選手は奥大賢(日本大学)を含め5名が8強

に名を連ねた。

今年の第1シードはアダム・エルミダウィ(USA)もつか自己最高位312位のランクを持ってエントリーしてきた23歳。フューチャーズ優勝実績3回、QFで対決した江原との試合では華麗なショットを見せ接戦を制した。期待された江原だったが、終盤のダブルフォルト3連発2回で崩れた。「昨年獲得したポイントを守ろうとは意識せず臨みました。セカンドはうまく崩せたと思ったのですが…」と唇を噛んだ。シャツの隙間からは腹筋のテーピングが覗いている。よく走るしガッツもあるけれど、メーターの針が振り切れている感もある。体も万全にして来年はもう一皮剥けた姿を見たい。準決勝も同日に行われ、エルミダウィが小ノ澤を下した。QFで4時間15分戦った小ノ澤は粘ったが、体力的に持たなかった。ボトムハーフ準決勝は、前日内山を下したナムが仁木と対戦。試合終盤ポイントごとに太ももを抑え込む仁木の姿が痛々しかった。終了後、ベンチに座ったままの敗者は動こうともしない。



「2日間連続で2試合だったけど、そんなの言い訳になりませんよ。メンタル弱すぎです」とクラブハウスで頭を抱える仁木、来週は得意のオムニコートで完全燃焼してほしい。かくて最終日を待たず日本勢は全滅、ちょっと口惜しい。

シングルのドロー消化を優先した

結果、ダブルスの進行は遅れに遅れた。金曜夕方の時点でサスペンデッドを含め4試合が最終日に残される異常事態。しかも最終日は雨で室内へ。スコアボードの移動や、ビールケースの上に審判台を乗せ高さ調整するなど、運営側も工夫を強いられた。長野県選抜ジュニアによるボールボーイも、屋内3面進行とあって、勝手が違い苦労も多かった。そして誰より決断を迫られたのは選手たち。昭和の森フューチャーズ予選サインインと日程が重なったのだ。シングルスの場合は勝ち残ると、翌週の本戦に入れるスペシャルエクザンプトというルールが適用されるが、ダブルスで残っていてもシングルス予選の出場権は保護されない。残るか、次週をあきらめるか、難しい問題だ。慶応義塾大学の志賀正人・井上善文ペアは、軽井沢に残りダブルスに賭けた。準決勝、格上の仁木・



田川ペア相手にファイト！ファーストを奪いあわやというシーンをつくったがスーパータイブレークは惜敗。ただダブルスとはいえフューチャーズでのポイントはJTAランキング換算では倍率が高く、これからの挑戦に役立つことだろう。勝った仁木・田川は決勝でも息の合ったところを見せ優勝、シングルスの悔しさを少しでも晴らせたのではないかな。

シングルス決勝はエルミダウィとナム・



ジスンの対決に。軽井沢フューチャーズ7年間「第1シード」の優勝はない。「クオリファイアー」の優勝もない。どちらかのジックスが消えるカードだった。第1シードは怪鳥のように叫び、あるときは祈り、あるときはラケットを投げつける。過剰と思えるほどの感情表現でアピールする。一方のクオリファイアーは控えめなガッツポーズで自身をコントロールする。

対照的な二人だったがクオリファイアーの勢いが勝った。先週まではフューチャーズ1回戦レベルの選手だったが、大化けした印象だ。韓国籍の選手に「ナム」姓は多いが、「強いナム、伸び盛りのナム」として記憶されることになりそうだ。身長にも恵まれ、いずれ韓国代表としてデ杯に登場してきても不思議はない。



天候に恵まれなかった大会ではあったが、フューチャーズらしい初登場の選手も多く、開催の意義は十分果たされていたと思う。肌寒いスタンドで応援してくれた皆さんの拍手が、選手たちの励みになったことは間違いない。いずれこの中から、グランドスラムに出場する選手が出てくることを期待したい。

(文・小島宣明)

# Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES MAIN DRAW

ITF  
Pro Circuits

Week of **11 JUN 2012** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **10000** Tourn. Key **M-FU-JPN-05A-2012** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	312	USA	<b>EL MIHDAWY, Adam [1]</b>				
2	WC	1742	JPN SHIGA, Masato	EL MIHDAWY, Adam [1] 6-0 7-5			
3	1142	JPN	MATSUO, Yuki		EL MIHDAWY, Adam [1] 7-6(6) 6-0		
4	1128	KOR	NOH, Sang-Woo	NOH, Sang-Woo 6-3 6-7(4) 6-4			
5	WC	1275	JPN KIKUCHI, Gengo			EL MIHDAWY, Adam [1] 6-2 3-6 6-4	
6	840	JPN	TAGAWA, Shota	KIKUCHI, Gengo 7-6(1) 1-6 6-3			
7	Q	KOR	KANG, Sung-Kyun		EHARA, Hiroyasu [6] 6-3 6-4		
8	507	JPN	<b>EHARA, Hiroyasu [6]</b>	EHARA, Hiroyasu [6] 6-1 6-2			
9	489	JPN	<b>ONOZAWA, Arata [4]</b>				EL MIHDAWY, Adam [1] 6-3 6-4
10	1178	JPN	SASAI, Masaki	ONOZAWA, Arata [4] 6-4 6-2			
11	Q	1543	JPN HAYASHI, Norimasa		ONOZAWA, Arata [4] 6-4 6-3		
12	WC	JPN	KATO, Daichi	KATO, Daichi 7-6(2) 6-2			
13	1037	JPN	WATANUKI, Yusuke			ONOZAWA, Arata [4] 5-7 7-6(4) 7-5	
14	921	JPN	ITO, Yuichi	ITO, Yuichi 6-2 7-5			
15	Q	KOR	NAM, Hyun-Woo		JUN, Woong-Sun [7] 6-7(5) 7-6(6) Ret.		
16	611	KOR	<b>JUN, Woong-Sun [7]</b>	JUN, Woong-Sun [7] 6-3 6-3			
17	501	JPN	<b>NIKI, Takuto [5]</b>				NAM, Ji Sung 6-4 6-4
18	Q	1543	JPN KONDO, Daiki	NIKI, Takuto [5] 6-1 6-0			
19	928	KOR	KWON, Oh-Hee		NIKI, Takuto [5] 7-6(4) 6-1		
20	Q	JPN	OTOMO, Yuma	KWON, Oh-Hee 6-1 6-2			
21	1011	AUS	FROST, Leon			NIKI, Takuto [5] 6-2 6-3	
22	1075	JPN	OKU, Hiromasa	OKU, Hiromasa 2-6 6-1 6-4			
23	1158	TPE	PENG, Hsien-Yin		OKU, Hiromasa 7-5 1-6 6-6(4) Ret.		
24	479	CHN	<b>GONG, Mao-Xin [3]</b>	PENG, Hsien-Yin 6-2 6-4			
25	773	JPN	<b>SATO, Bumpei [8]</b>				NAM, Ji Sung 7-5 6-2
26	Q	1462	AUS LEEDER-CHARD, Aaron	SATO, Bumpei [8] 7-5 6-0			
27	WC	JPN	MORITANI, Soichiro		SATO, Bumpei [8] 6-4 6-4		
28	Q	JPN	OKAMURA, Issei	OKAMURA, Issei 7-5 6-1			
29	1183	JPN	KIBI, Yuuya			NAM, Ji Sung 6-2 6-0	
30	Q	1372	KOR NAM, Ji Sung	NAM, Ji Sung 6-4 7-5			
31	1101	USA	KARAGEZIAN, Arthur		NAM, Ji Sung 7-5 7-6(5)		
32	351	JPN	<b>UCHIYAMA, Y [2]</b>	UCHIYAMA, Y [2] 6-3 6-1			



	<a href="http://www.karuizawa-tennis.com/futures">http://www.karuizawa-tennis.com/futures</a>		<a href="http://www.itftennis.com">www.itftennis.com</a>	
	<b># Seeded Players</b> 1 EL MIHDAWY, Adam 2 UCHIYAMA, Yasutaka 3 GONG, Mao-Xin 4 ONOZAWA, Arata 5 NIKI, Takuto 6 EHARA, Hiroyasu 7 JUN, Woong-Sun 8 SATO, Bumpei	<b># Lucky Losers</b>  <b># Protected Ranking: Name</b>	<b>Replacing</b>  	<b>Draw date/time:</b> 10 JUN 2012 10:25 <b>Last Direct Acceptance</b> Yuya KIBI (JPN, 1177)
				<b>Player representatives</b> Yuichi ITO Yusuke WATANUKI <b>Signature</b> Aoi Kobayashi



# Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MD - DOUBLES MAIN DRAW

ITF Pro Circuits

Week of **11 JUN 2012** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **10000** Tourn. Key **M-FU-JPN-05A-2012** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	988	JPN	<b>ONOZAWA, Arata [1]</b> <b>UCHIYAMA, Yasutaka</b>	<b>ONOZAWA, Arata [1]</b> <b>UCHIYAMA, Yasutaka</b> 6-4 6-0	KIKUCHI, Gengo MATSUO, Yuki 3-6 7-5 [10-8]	
2	2833	JPN	OKU, Hiromasa TAKESHIMA, Shunrou			
3		JPN	KIKUCHI, Gengo MATSUO, Yuki	KIKUCHI, Gengo MATSUO, Yuki 7-6(5) 6-3		
4	1724	KOR	NAM, Ji Sung NOH, Sang-Woo			
5	1061	AUS	<b>FROST, Leon [3]</b> <b>GONG, Mao-Xin</b>	<b>FROST, Leon [3]</b> <b>GONG, Mao-Xin</b> 6-4 7-6(4)	<b>FROST, Leon [3]</b> <b>GONG, Mao-Xin</b> 7-6(5) 3-6 [10-6]	KIKUCHI, Gengo MATSUO, Yuki 4-6 7-6(6) [12-10]
6		JPN	KITA, Motoaki KOYAMA, Keita			
7	2597	JPN	ENDO, Takeshi KATAYAMA, Sho			
8		USA	EL MIHDAWY, Adam KARAGEZIAN, Arthur	EL MIHDAWY, Adam KARAGEZIAN, Arthur 6-3 2-2 Ret.		
9	WC	JPN	INOUE, Yoshifumi SHIGA, Masato	INOUE, Yoshifumi SHIGA, Masato 6-1 7-6(1)	INOUE, Yoshifumi SHIGA, Masato w.o.	NIKI, Takuto TAGAWA, Shota 6-4 6-4
10	WC	JPN	HERNANDEZ, Takumi MATSUZAKI, Yutaro			
11		JPN	EHARA, Hiroyasu KATO, Daichi			
12	1572	JPN	<b>ITO, Yuichi [4]</b> <b>WATANUKI, Yusuke</b>	<b>ITO, Yuichi [4]</b> <b>WATANUKI, Yusuke</b> 6-2 6-4		NIKI, Takuto TAGAWA, Shota 3-6 6-2 [10-3]
13		JPN	FUJII, Shinta SASAI, Masaki			
14	1673	JPN	NIKI, Takuto TAGAWA, Shota	NIKI, Takuto TAGAWA, Shota 2-6 6-3 [10-6]	NIKI, Takuto TAGAWA, Shota 6-4 6-4	
15		JPN	SAITO, Shu WANG, Chieh-Fu			
16	1044	TPE	<b>PENG, Hsien-Yin [2]</b> <b>SATO, Bumpei</b>	<b>PENG, Hsien-Yin [2]</b> <b>SATO, Bumpei</b> 7-6(3) 6-3		



	<b># Seeded Players</b> 1 ONOZAWA, Arata UCHIYAMA, Yasutaka 2 PENG, Hsien-Yin SATO, Bumpei 3 FROST, Leon GONG, Mao-Xin 4 ITO, Yuichi WATANUKI, Yusuke	<b># Alternates</b> Replacing	<a href="http://www.karuizawa-tennis.com/futures">http://www.karuizawa-tennis.com/futures</a>	<a href="http://www.itftennis.com">www.itftennis.com</a>
			<b>Draw date/time:</b> 10 JUN 2012 12:25 <b>Last Direct Acceptance</b> EHARA/KATO	
			<b>Player representatives</b> Arata ONOZAWA Yasutaka UCHIYAMA <b>Signature</b> Aoi Kobayashi	





# Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES QUALIFYING



Week of **11 JUN 2012** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **10000** Tourn. Key **M-FU-JPN-05A-2012** ITF Supervisor **Aoi Kobayashi**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Finals	Qualifiers
1	1284	JPN	<b>KATAYAMA, Sho [1]</b>		
2		KOR	NAM, Hyun-Woo	NAM, Hyun-Woo 6-4 6-4	
3		AUS	FERRETTI, Daniel		NAM, Hyun-Woo 6-7(5) 6-3 6-0
4		JPN	TAKESHIMA, Shunrou	TAKESHIMA, Shunrou 0-6 6-3 6-2	
5	1322	JPN	<b>FUJII, Shinta [2]</b>		
6		JPN	UEHARA, Iori	<b>FUJII, Shinta [2]</b> 6-4 6-4	
7		JPN	OTOMO, Yuma		OTOMO, Yuma 4-6 6-3 7-6(1)
8		JPN	ITTOGI, Ryohei	OTOMO, Yuma 6-3 6-1	
9	1372	KOR	<b>NAM, Ji Sung [3]</b>		
10		JPN	MATSUDA, Hayato	<b>NAM, Ji Sung [3]</b> 6-3 6-3	
11	WC	JPN	INOUE, Yoshifumi		<b>NAM, Ji Sung [3]</b> 6-3 6-3
12		JPN	TAKADA, Koki	TAKADA, Koki 6-4 6-4	
13	1428	JPN	<b>KOYAMA, Keita [4]</b>		
14		KOR	SEOL, Jae-Min	<b>KOYAMA, Keita [4]</b> 6-2 6-4	
15	WC	JPN	WATANABE, Masashi		KANG, Sung-Kyun 7-6(2) 7-5
16		KOR	KANG, Sung-Kyun	KANG, Sung-Kyun 6-2 7-5	
17	1462	AUS	<b>LEEDER-CHARD, Aaron [5]</b>		
18		JPN	HIGA, Akito	<b>LEEDER-CHARD, Aaron [5]</b> 6-4 6-7(5) 7-6(5)	
19		JPN	YUHARA, Masato		<b>LEEDER-CHARD, Aaron [5]</b> 6-7(5) 7-6(3) 6-4
20	WC	JPN	HERNANDEZ, Takumi	YUHARA, Masato 6-4 6-2	
21	1462	JPN	<b>SAITO, Shu [6]</b>		
22		JPN	TANIMOTO, Manato	<b>SAITO, Shu [6]</b> 6-4 1-6 6-3	
23	WC	JPN	ONO, Noriyoshi		OKAMURA, Issei 6-3 7-6(4)
24		JPN	OKAMURA, Issei	OKAMURA, Issei 6-3 1-6 6-3	
25	1543	JPN	<b>KONDO, Daiki [7]</b>		
26		AUS	WHEATLEY, Sean	<b>KONDO, Daiki [7]</b> 6-3 6-3	
27		AUS	BARCLAY, David		<b>KONDO, Daiki [7]</b> 6-3 6-2
28	1637	JPN	<b>KITA, Motoaki [10]</b>	BARCLAY, David 6-3 4-6 7-6(5)	
29	1543	JPN	<b>NISHIO, Takanobu [8]</b>		
30	WC	JPN	HIROKAWA, Yuta	<b>NISHIO, Takanobu [8]</b> 6-4 7-5	
31		JPN	MATSUZAKI, Yutaro		<b>HAYASHI, Norimasa [9]</b> 3-6 6-4 7-6(5)
32	WC	1543	<b>HAYASHI, Norimasa [9]</b>	<b>HAYASHI, Norimasa [9]</b> 7-6(2) 7-5	

	# Seeded Players		# Alternates	Replacing	Draw date/time: 08 JUN 2012 20:13
	1 KATAYAMA, Sho	9 HAYASHI, Norimasa			Last Direct Acceptance
	2 FUJII, Shinta	10 KITA, Motoaki			Issei Okamura (Unr)
	3 NAM, Ji Sung				Player representatives
	4 KOYAMA, Keita				Issei OKAMURA
	5 LEEDER-CHARD, Aaron				Signature
	6 SAITO, Shu				
	7 KONDO, Daiki		# Protected Ranking: Name		Aoi Kobayashi
	8 NISHIO, Takanobu				



# Karuizawa Futures 2012 TOURNAMENT REPORT



## ITF Men's Circuit

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
11 Jun 2012	Karuizawa, Japan	10000	M-FU-JPN-F5-2012	Aoi Kobayashi

Page 1(3)

DISTRIBUTION	
<b>COPY SENT/GIVEN TO</b>	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser <input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks	
*	

EVENT DATA					
<b>TITLE AND LOCATION</b>	Full Tournament title Karuizawa Futures 2012		City Karuizawa		Country Japan
<b>PRIZE MONEY</b>	Amount USD 10,000	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate 1	Tax deductions 10%&20%	Free Hospitality offered No
<b>ENTRY FEES &amp; FINES</b>	Entry fee, Qual USD40/JPY3500		Handling of On-site fines deduction N/A		Handling of Outstanding fines Prize Money Lady and myself
<b>FACT SHEET</b>	Content, complete information, Availability Complete information posted after Entry Deadline on ITF website.				
<b>MATCH DAYS</b>	Singles Qual. Mon, Tue	Singles Main Wed - Sat	Doubles Main. Thur-Sat	Deviation from sanctioned dates Si started 2 days later, Do finished a day later.	
<b>PLAYING TIMES</b>	Qualifying 10:00 -20:30	Main Draw 10:00-19:10	Semifinals NB 14:00	Finals 10:30	Evening sessions, Day(s) No
<b>ENTRY PROCEDURES</b>	Any entry procedure, ranking or other related problems No				
<b>PREVIOUS WEEK</b>	Any player or scheduling problems from previous week No				
<b>FOLLOWING WEEK</b>	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc). two players withdrew from next week's Quali as they were in dbls semifinal				
Remarks					
* Sanctioned dates were Sat 9th to Sat 16th. Due to a few days of heavy rain and clay court condition, no play for the first 2 days, and moved to indoors twice. Qualifying completed on Tuesday at indoors. Main draw singles started on Wednesday and finished on schedule indoors. Doubles 1R finished on Thursday and Final was extended to Saturday. Three players in dbls semis were on Qualifying list next week and two withdrew and one signed-in as it was possible to play both events if he drove.					

VENUE, COURTS AND BALLS							Ratings: 5 highest
<b>CLUB, STADIUM</b>	Club, Stadium name Karuizawakai Tennis Club					<input type="checkbox"/> Indoors <input checked="" type="checkbox"/> Outdoors	
<b>SHOW COURTS</b>	Type of surface Clay	Number 1	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 4	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 150	
<b>OTHER MATCH COURTS</b>	Type of surface Clay	Number 3	Court Quality (1-5) 2	Maintenance (1-5) 4	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 100	
<b>PRACTICE COURTS</b>	Surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 2	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 3	Availability (1-5) 3	
<b>ARTIFICIAL LIGHTS</b>	Used/Not used No artificial lights		Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> N/A	
<b>COURT APPEARANCE</b>	General appearance Presentable		Sponsor banners (Tournament Banners)		Backdrops Yes & No	Rating (1-5) 3	
<b>BACK-UP FACILITIES</b>	Indoor courts available in case of rain Yes		Indoor used Yes, 2 days	Playing conditions playable		Rating (1-5) 3	
<b>TENNIS BALLS</b>	Brand name Bridgestone		Quality (1-5) 4	Pressurised Yes	Manuf. country Thailand	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes	
<b>BALL CHANGE</b>	Ball Change (Number), Qualifying 3rd set (4)		Ball Change (Number), Main Draw 9/11 (4)		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
<b>PRACTICE BALLS</b>	New/Used balls New & Used	Number/Day 3 <	Deposit taken Yes 1,000Yen		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)							
An exclusive tennis club in a holiday town with 12 clay courts, two offices, and a club house. The court condition was poor this year. Espceially the courts on upper-side were too wet to play until Thursday. 5.5m between two courts, but played singles next to each other. Necessary equipment including a large scoreboard on all courts. Indoor venue had 3 gppd courts(hard) but the ceiling was about 5m-high and lighting was very poor. less than 400 lux. Practice balls were bit too worn out at the beginning.							

# Karuizawa Futures 2012 TOURNAMENT REPORT



## ITF Men's Circuit

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
11 Jun 2012	Karuizawa, Japan	10000	M-FU-JPN-F5-2012	Aoi Kobayashi

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF					
<b>TOURNAMENT DIRECTOR</b>	Name Kazuhiko Ota	Organisation Organizing Committee		Remarks Board member of the club	
<b>NAT'L TA ADMINISTRATOR</b>	Name	Organisation		Remarks	
<b>ITF SUPERVISOR</b>	Name Aoi Kobayashi	Country JPN	Certification Silver/Ref		
<b>END-OF-WEEK REFEREE</b>	Name Emiko Okagawa	Country JPN	Certification White Official		
<b>CHAIR UMPIRES</b>	No. International 1	No. White Badges 5	No. National 1	No. Umpires total 12	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
<b>LINE UMPIRES, BALL KIDS</b>	Line Umpires: Requirements met Yes		Quality 3	Ball Kids: Requirements met Ball Kids from semifinals	Quality 3
<b>TOURNAMENT DOCTOR</b>	Name Takahiro Sakaguchi	Knowl. of English Unknown	Speciality G.P.	On-site/On-call On Call	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
<b>PHYSIOTHERAPIST / / ATHLETIC TRAINER (PAT)</b>	Name Takemasa Kudo	Knowl. of English beginner	Speciality Sports trainer	On-site/On-call On site	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, level of National Chair Umpires, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc) We had an oversea Bronze Badg with years of experience on clay and he gave tips on clay court techniques and discussed clay court procedures happened this week with White Officials. One of the line umpires worked as Chair Umpire one day when 23 matches were scheduled after rain delay. Very helpful. Chief of Umpires was also a tournament staff (Tournament Desk and Prize Money). Officials and tournament staff had a good teamwork.					

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION						Ratings: 5 highest
REFEREE'S OFFICE	Room Shared Office		Desk & equipment Yes		Location, overlooking courts, etc. Desks on 1F and 2F	
COMMUNICATION	Int'l phon e Yes	Int'l fax Yes	Computer No	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes	Rating (1-5) 5
OFFICE INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed Yes	Wireless / WiFi Yes	Quality of connection Good (though WiFi was unstable)			Rating (1-5) 4
TOURNAMENT DESK	Service balls and prize money		Staff staffed all day		Knowl. of English Average	Rating (1-5) 3
Remarks a brand-new tournament office overlooking the courts on both sides, was added to the Club's Annex office. Tournament Desk and Supervisor's work desk were downstairs, next to Club Office Annex. All the required amenity was provided. Chair Umpires room						

PLAYER FACILITIES AND SERVICES						Ratings: 5 highest
<b>PLAYER INTERNET CONNECTION</b>	Cabled high-speed No	Wireless / WiFi Yes	Computer No	Printer No	Other No	Rating (1-5) 2
<b>HOTELS, QUALITY</b>	(Not visited but players said reasonable as front desk speak English)					
<b>PLAYER LOUNGE</b>	2F of private Clubhouse with terrace. Tables, chairs, coffee, softdrinks, banana					4
<b>ON-SITE MEALS</b>	Several restaurants and bakeries within 100m.					3
<b>GYM</b>						
<b>MASSAGE</b>	Available all day and frequently visited by players. They said very professional.					5
<b>ENTERTAINMENT</b>						
<b>PLAYER EVENING(S)</b>						
<b>BULLETIN BOARD</b>	On site (Courtside and in Players Lounge) and hotel					4
<b>ON-COURT SERVICE</b>	Unlimited bottled water					4
<b>STRINGING</b>	Stringer from Babola on site ( \$24 with own strings). Players liked his job.					4

# Karuizawa Futures 2012 TOURNAMENT REPORT



## ITF Men's Circuit

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
11 Jun 2012	Karuizawa, Japan	10000	M-FU-JPN-F5-2012	Aoi Kobayashi

Page 3(3)

### SPONSORS

Companies, Business areas, On-site Activities, Contributions

The tournament committee did not seek sponsors as they could support themselves by recruiting the patrons, corporate patrons and individual patrons, via Karuizawakai Tennis Club. According to TD it was not difficult to raise fund.

### MEDIA, PUBLICITY, PROMOTION AND ATTENDANCE

Result service, Coverage in press, radio and TV, Internet site, Media working conditions on-site

The event was covered by a local FM radio station, FM Karuizawa, a few times, in which TD was being interviewed. A reporter from a local newspaper came but the coverage unknown. The tournament had an internet site of its own. The results and OP were updated daily but it was difficult to locate for non-Japanese. Results also sent to a news agency, Kyodo.

Tournament Promotion, Programme, Posters, Spectators

A hundred Tournament Posters were printed and posted in and around Karuizawa. I myself saw one in a restaurant.

Tournament Director gave live interviews to a local FM station during the event.

Tournament had own website and players' pictures were posted and updated daily.

50 to 60 people came to watch the game, when it was not raining, and there were about 70 people turned up on Saturday to watch semifinals and finals played indoors away from the venue..

### SUMMARY AND CONCLUSIONS

Summary of positive remarks

It was good to have this tournament in a private tennis club and being prioritised all week (all courts available all day and the clubhouse fully accessible) And it was nice to have a newly added second-floor office for umpires. Though we were rained out 3 days out of the week and had a tough week, it was still good to have a clay court tournament in Japan. It was great to have the back-up facility (three hard courts) available when we wanted to finish remaining 16 quali matches on Day 3, Tuesday, and to finish the tournament (4 matches) on Saturday.

Conditions and procedures requiring improvements

Factsheet: Factsheet was not posted at the time of Entry Deadline, and by the time it was posted, the hotel was full, according to several players and coaches. Their accommodation was arranged upon they arrived and the problem solved.

Practice Balls: There weren't enough practice balls and the condition was very poor prior to and at the beginning. The problem was rectified by Sunday, and it was found there was misunderstanding between the organizer and the tournament desk staff.

Court Condition: Courts did not dry well, Courts on upper-side were very wet and unplayable until Thursday. It was not possible to

Suggestions for future events

Please check if JTA has sent the factsheet to ITF in time, and also check if it is posted on ITF website in time, as it is the only way to find out about the tournament, and it will save TD's time and energy if they already have rooms when they arrive,

As it was required, players are to be provided 3 practice balls per day from a day before the qualifying starts. Please make sure the tournament desk staff is informed.

If possible, the tournament week may be moved to avoid rain.

General remarks (add separate paper if needed)

Thank you very much for organizing the 8th Karuizawa Futures. We were rained out 3 days out of 7, and although TD and grounds people made the best effort to make it work, it was difficult with so much rain. It was understandable that the players were not happy with the poor court condition after the rain, and having to play two rounds when it was playable outdoors, but they, mostly Japanese, complained very little. Japanese players appreciate the opportunity to play on clay, and they like to play on clay in Karuizawa. Quite a few players said they look forward to playing Karuizawa Futures. I understand the club is talking about re-doing

### DATE AND SIGNATURE

Date

20-Jun

Signature

Aoi Kobayashi